

科目名	医療的ケアⅡ	担当講師	原田和美・福田智久
授業形態・単位数	講義 30 時間・2 単位	開講学年	2 学年
評価基準	原田（筆記試験・提出物 70 点） 福田（筆記試験・提出物等 30 点）		
目標	①経管栄養に必要な消化器の異常や安全確認について理解することができる。 ②経管栄養を受ける利用者と家族の気持ちと対応を理解する。 ③喀痰吸引・経管栄養を安全に提供するための技術を学ぶ。		
	講義内容	方法	
1	高齢者および障害児・者の喀痰吸引の実地① 喀痰吸引に伴うケア、喀痰吸引で用いる器具・機材とそのしくみ、清潔保持	講義・演習（原田）	
2	高齢者および障害児・者の喀痰吸引の実地② 口腔内吸引・鼻腔内吸引の技術と留意点 1	講義・演習（原田）	
3	高齢者および障害児・者の喀痰吸引の実地③ 口腔内吸引・鼻腔内吸引の技術と留意点 2	講義・演習（原田）	
4	高齢者および障害児・者の喀痰吸引の実地④ 気管カニューレ内吸引の技術と留意点 1	講義・演習（原田）	
5	高齢者および障害児・者の喀痰吸引の実地⑤ 気管カニューレ内吸引の技術と留意点 2	講義・演習（原田）	
6	高齢者および障害児・者の経管栄養概論① 消化器系のしくみとはらき、消化・吸収とよくある消化器の症状	講義・演習（福田）	
7	高齢者および障害児・者の経管栄養概論① 消化器系のしくみとはらき、消化・吸収とよくある消化器の症状	講義・演習（福田）	
8	高齢者および障害児・者の経管栄養概論② 経管栄養法とは・注入に関する知識・経管栄養実地の留意点	講義・演習（原田）	
9	高齢者および障害児・者の経管栄養概論③ 子どもの経管栄養について・経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応	講義・演習（原田）	
10	高齢者および障害児・者の経管栄養概論④ 経管栄養に係る感染と予防	講義・演習（福田）	
11	高齢者および障害児・者の経管栄養概論④ 注入後の安全の安全確認・急変・事故発生時の対策と予防対策	講義・演習（福田）	
12	高齢者および障害児・者の経管栄養の実地① 器具・機材とそのしくみ、消毒の保持、経管栄養に必要なケア	講義・演習（原田）	
13	高齢者および障害児・者の経管栄養の実地③ 技術と留意点 1	講義・演習（原田）	
14	高齢者および障害児・者の経管栄養の実地③ 技術と留意点 2	講義・演習（原田）	
15	テスト・まとめ	試験・講義	
テキスト・参考書	最新介護福祉全書 1 3 医療的ケア（メヂカルフレンド社）		